

鉄道安全データベース

【概要】

鉄道技術推進センターでは、鉄道運転事故、輸送障害、インシデント、電気事故及び災害に関する情報をデータベース化した「鉄道安全データベース」を運用しています。

過去に発生した事故やインシデント等には、鉄道の安全対策を考えるうえで教訓とすべき重要な情報が含まれています。「鉄道安全データベース」は、鉄道の事故防止に寄与することを目的として、鉄道技術推進センターの会員を対象にインターネットを通じて提供されています。

【データベースの主な内容と機能】

◎個別事故情報の検索

鉄道安全データベースには、以下のデータが入力されており、各種キーワードにより個別事故についての検索が可能です。

- ・ 1987年 4月以降の運転事故
- ・ 2001年10月以降の輸送障害、インシデント
- ・ 2001年 4月以降の電気事故、災害
- ・ 2001年10月以降の航空・鉄道事故調査委員会報告書
- ・ 2001年10月以降に国土交通省鉄道局から発出された保安情報

◎鉄道事故に関する集計資料

- ・ 年度毎に事故件数や原因等の基礎的な集計・分析を行った「鉄道事故統計分析報告書」を掲載しています。
- ・ そのほか、集計・分析したい条件に応じて、収録されているデータの集計が出来ます。

インシデントの分類

インシデントの種類	割合 (%)
車両故障	30%
車両脱線	18%
工事施設	1%
本線逸走	3%
信号冒進	1%
閉塞違反	3%
信号違反	3%
その他	15%

合計 95件

事故統計等表示サンプル